



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 フルサト工業株式会社
コード番号 8087 URL <http://www.furusato.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古里 龍平
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大西 聡

TEL 06-6946-9605

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	69,736	△0.9	2,196	△14.4	2,403	△14.3	1,579	△11.0
28年3月期第3四半期	70,403	10.7	2,565	18.7	2,806	17.0	1,773	19.0

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 1,913百万円 (11.8%) 28年3月期第3四半期 1,712百万円 (7.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	108.95	—
28年3月期第3四半期	122.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第3四半期	57,966	36,205	62.5	2,497.36
28年3月期	57,585	35,024	60.8	2,415.82

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 36,205百万円 28年3月期 35,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	5.00	—	45.50	50.50
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	42.00	47.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	94,700	△0.2	3,190	△10.3	3,460	△10.2	2,260	△6.5	155.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料 P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	14,574,366 株	28年3月期	14,574,366 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	76,791 株	28年3月期	76,379 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	14,497,858 株	28年3月期3Q	14,498,501 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、雇用情勢が改善し、個人消費に持ち直しの動きが見られ、企業の業況判断は緩やかに改善しているものの、設備投資の回復には依然足踏みの様相が見られました。鉱工業生産は円高や原油安等の不透明な情勢を背景に概ね横ばいとなっております。

このような環境の中、当社グループにおいては、第3四半期連結会計期間に入り、鉱工業生産稼働に影響を受ける機器・工具事業の工業機器事業は増加傾向、自動車向け機械工具事業は減収となり、機械・設備事業の工作機械事業は受注が好調に推移し増収となりました。建築・配管資材事業はおおむね横ばいで推移しました。

それらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、697億3千6百万円（前年同期比0.9%減）となりました。営業利益は21億9千6百万円（同14.4%減）、経常利益は24億3百万円（同14.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億7千9百万円（同11.0%減）となりました。

セグメントの状況は次のとおりです。

(機器・工具事業)

当事業の売上高は335億2千3百万円（前年同期比0.2%増）となりました。工業機器事業が同1.0%増、自動車向け機械工具事業が同1.3%増、住宅設備機器事業が同4.5%増となったこと等によります。販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は同3.6%減の7億3千8百万円となりました。

(機械・設備事業)

当事業の売上高は142億7千4百万円（前年同期比4.2%減）となりました。第3四半期連結会計期間の売上が2桁増となったことにより工作機械事業が同0.7%増となり、FAシステム事業の減収（同24.9%減）をカバーする結果となりました。工作機械事業増収の影響により減収率が改善し、営業利益は同25.9%減の3億7千万円となりました。

(建築・配管資材事業)

当事業の売上高は219億3千7百万円（前年同期比0.5%減）となりました。鉄骨建築資材事業は同1.2%減、配管資材事業は同2.2%増となりましたが、滋賀工場移転の影響に伴う売上総利益率の低下は薄まりつつあるものの、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は同16.1%減の10億2千5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億8千1百万円増加し、579億6千6百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少11億9千4百万円、受取手形及び売掛金の増加2億3千4百万円、電子記録債権の増加8億3百万円、商品及び製品の減少1億9千8百万円、仕掛品の減少2億8百万円、繰延税金資産の減少1億4千3百万円等により流動資産が6億円減少したこと、有形固定資産の増加1億6千2百万円、投資その他の資産の増加7億9千8百万円等により固定資産が9億8千1百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ7億9千9百万円減少し、217億6千1百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少11億1千万円、電子記録債務の増加9億1千4百万円、未払法人税等の減少6億4千8百万円、賞与引当金の減少2億8千1百万円等により流動負債が8億7千7百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ11億8千1百万円増加し、362億5百万円となりました。この主な要因は、剰余金の配当による減少7億3千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加15億7千9百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億4千4百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月6日に公表しました平成29年3月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,957,827	9,763,403
受取手形及び売掛金	23,680,014	23,914,668
電子記録債権	2,094,670	2,897,676
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	3,702,645	3,504,033
仕掛品	473,556	265,343
原材料及び貯蔵品	123,108	130,485
繰延税金資産	321,776	177,972
その他	232,487	324,728
貸倒引当金	△30,403	△22,953
流動資産合計	41,855,683	41,255,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,999,469	4,059,774
土地	6,395,554	6,351,060
建設仮勘定	193,863	10,126
その他(純額)	515,566	845,784
有形固定資産合計	11,104,453	11,266,745
無形固定資産	122,387	142,767
投資その他の資産		
投資有価証券	2,767,421	3,761,593
退職給付に係る資産	461,160	532,872
その他	1,383,962	1,117,231
貸倒引当金	△109,539	△109,847
投資その他の資産合計	4,503,004	5,301,849
固定資産合計	15,729,844	16,711,363
資産合計	57,585,528	57,966,722

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,615,360	17,504,482
電子記録債務	507,820	1,422,595
1年内返済予定の長期借入金	160,000	100,000
未払法人税等	736,069	87,867
賞与引当金	571,008	289,647
役員賞与引当金	28,980	23,895
災害損失引当金	1,012	1,012
固定資産撤去費用引当金	100,000	50,000
その他	925,209	1,288,048
流動負債合計	21,645,461	20,767,548
固定負債		
長期借入金	100,000	—
繰延税金負債	605,712	785,323
退職給付に係る負債	34,845	36,556
その他	174,922	171,573
固定負債合計	915,480	993,453
負債合計	22,560,941	21,761,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,232,413	5,232,413
資本剰余金	5,975,224	5,975,224
利益剰余金	22,788,578	23,635,917
自己株式	△60,151	△60,792
株主資本合計	33,936,065	34,782,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	958,181	1,303,059
繰延ヘッジ損益	△1,338	2,289
退職給付に係る調整累計額	131,678	117,607
その他の包括利益累計額合計	1,088,521	1,422,957
純資産合計	35,024,586	36,205,720
負債純資産合計	57,585,528	57,966,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	70,403,422	69,736,130
売上原価	60,575,675	60,111,996
売上総利益	9,827,747	9,624,134
販売費及び一般管理費	7,262,235	7,427,877
営業利益	2,565,511	2,196,256
営業外収益		
受取利息	7,640	5,760
受取配当金	50,158	51,049
仕入割引	380,098	377,770
受取賃貸料	20,952	18,450
その他	12,823	17,791
営業外収益合計	471,674	470,822
営業外費用		
支払利息	1,275	550
売上割引	213,385	221,281
賃貸収入原価	2,789	1,441
その他	12,995	39,830
営業外費用合計	230,446	263,104
経常利益	2,806,739	2,403,974
特別利益		
有形固定資産売却益	—	32,669
投資有価証券売却益	—	6,488
特別利益合計	—	39,158
特別損失		
固定資産除却損	8,544	3,422
投資有価証券売却損	—	1,085
特別損失合計	8,544	4,507
税金等調整前四半期純利益	2,798,194	2,438,625
法人税、住民税及び事業税	880,921	689,514
法人税等調整額	143,516	169,623
法人税等合計	1,024,437	859,138
四半期純利益	1,773,756	1,579,486
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,773,756	1,579,486

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,773,756	1,579,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,541	344,878
繰延ヘッジ損益	△1,505	3,628
退職給付に係る調整額	△678	△14,070
その他の包括利益合計	△61,725	334,436
四半期包括利益	1,712,031	1,913,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,712,031	1,913,923
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,451,816	14,906,585	22,045,020	70,403,422	—	70,403,422
セグメント間の内部 売上高又は振替高	875,681	310,962	15,984	1,202,627	△1,202,627	—
計	34,327,498	15,217,547	22,061,004	71,606,050	△1,202,627	70,403,422
セグメント利益	765,983	499,757	1,222,214	2,487,955	77,555	2,565,511

(注)① セグメント利益の調整額77,555千円には、セグメント間取引消去82,067千円、たな卸資産の調整額△4,512千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,523,528	14,274,979	21,937,622	69,736,130	—	69,736,130
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,270,141	186,298	41,959	1,498,399	△1,498,399	—
計	34,793,670	14,461,278	21,979,581	71,234,530	△1,498,399	69,736,130
セグメント利益	738,285	370,499	1,025,300	2,134,085	62,171	2,196,256

(注)① セグメント利益の調整額62,171千円には、セグメント間取引消去86,500千円、たな卸資産の調整額△3,147千円、固定資産の調整額△21,180千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。